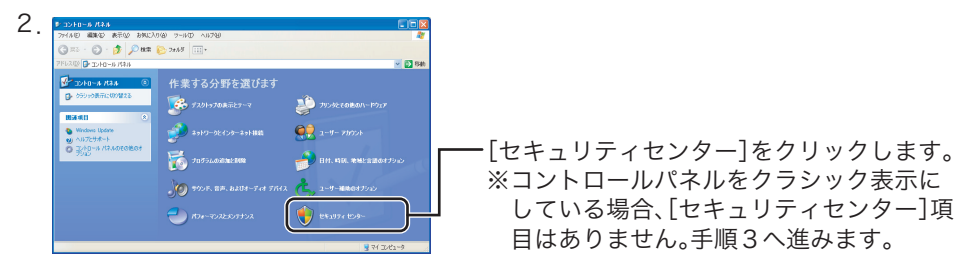
例3：Windowsファイアウォールを無効にする≪WindowsXP SP2(サービスパック2)≫
以下の手順でWindowsファイアウォールを無効にすることができます。

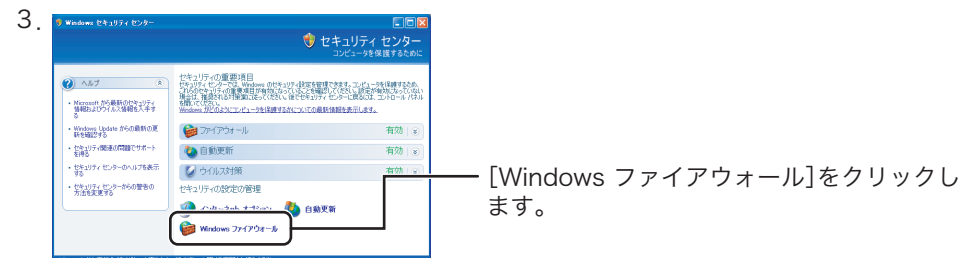
重 要

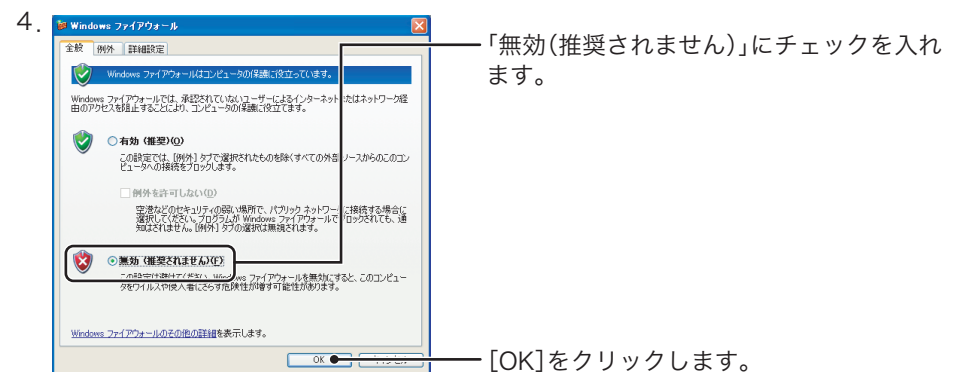
「Windowsファイアウォール」を有効にすることで、ファイアウォール機能が働き、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度「Windowsファイアウォール」を有効にしてください。

＜操作手順＞

1. [スタート]－[コントロールパネル]をクリックし開きます。

2.

[セキュリティセンター]をクリックします。
※コントロールパネルをクラシック表示にしている場合、[セキュリティセンター]項目はありません。手順３へ進みます。

3.

[Windows ファイアウォール]をクリックします。

4.

「無効(推奨されません)」にチェックを入れます。

[OK]をクリックします。

以上でWindowsファイアウォール機能は無効になります。

困ったときは

「画面で見るマニュアル」※1の「困ったときは」を参照してください
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)がAOSSで無線接続できない場合

⇒AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を近づけてから、AOSSボタンを押してください。

⇒パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を終了していただくか、アンインストールしてください。各セキュリティソフトの設定に関しては、ソフトウェアメーカーにご確認ください。
※また、「セキュリティソフトを終了させるには」(P.3)にもファイアウォール機能を終了する手順が記載されていますので、参照してください。

⇒付属CD-ROM「エアナビゲータCD」から「オプション」－「ドライバの削除」を実行して無線アダプタ(子機)のドライバを一旦削除した後、「ステップ4　パソコンを親機に接続しよう」を再度おこなってください。

⇒AirStation(親機)の電源を入れなおしてください。
※ACアダプタは、AirStation(親機)のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。

⇒上記の設定をおこなっても改善しない場合は、下記「●無線の通信が不安定な場合」を参照して、無線チャンネルを変更してください。

●無線の通信が不安定な場合

⇒AirStation(親機)の無線チャンネルを変更してください。
パソコンから、下記の手順で無線チャンネルを変更してください。

1. 有線で接続する場合は、LANケーブルでAirStation(親機)とパソコンを接続します。
2. 右上の「設定画面を表示するには」を参照して、設定画面を表示します。
3. [機能設定]－[無線]欄にある「無線チャンネルを変更する」をクリックします。
4. 変更する無線規格の無線チャンネルを変更して、[設定]ボタンをクリックします。(802.11gを変更するときは、「1チャンネル」/「3チャンネル」/「6チャンネル」/「13チャンネル」など)
5. 設定後、無線パソコン(子機)からAirStation(親機)に接続できることを確認します。

※詳細な手順は、「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)※1」の中の「無線機能の設定を変更したい」→「<お使いのAirStation>」→「パソコンをグループ分けする(無線チャンネルの設定)」を参照してください。

●AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線アダプタを接続する場合

＜AOSSを使用せずに接続する方法＞

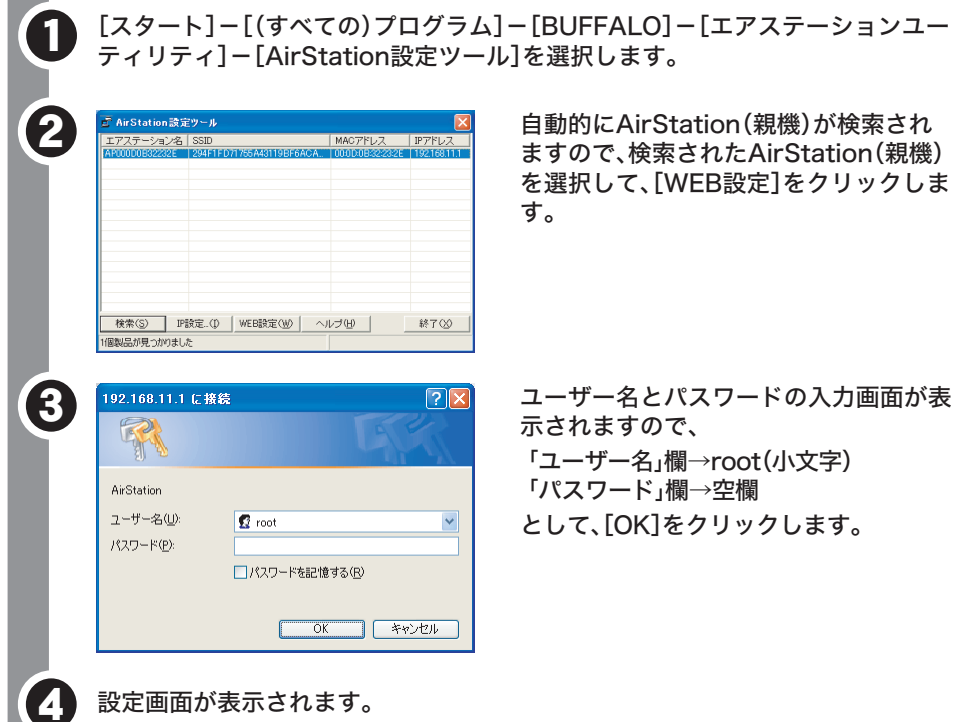
⇒エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「他社製無線LANアダプタから接続したい」を参照して、接続してください。

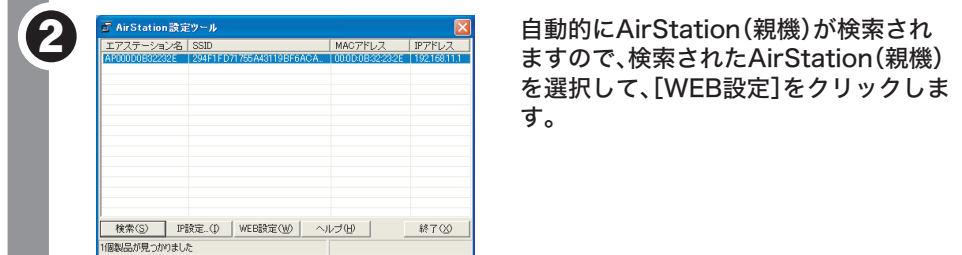
●PCカード接続のCD-ROMドライブをお使いの場合

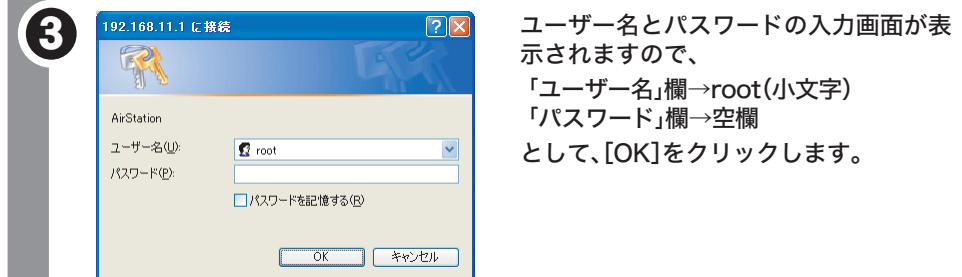
⇒PCカードスロットが一つだけのパソコンでは、CD-ROMドライブと無線アダプタを同時に使用できません。「エアナビゲータCD」内のファイルをハードディスクにコピーしてからセットアップをおこなってください。
※「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)※1」の中の「困ったときは」→「無線アダプタで困ったとき」→「無線アダプタとCD-ROMドライブが同時に使用できないときは」を参照してください。

※1 右の「画面で見るマニュアルの読み方」を参照。

設定画面を表示するには

さらに細かな設定をおこなう場合は、設定画面からおこないます。以下の手順でAirStation(親機)の設定画面を表示してください。
※パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を一時的に無効にして設定画面を表示してください。
※Windows　98/95/NT4.0をお使いの場合は、下記の手順で設定画面が表示できません。エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「(AirStation(親機))WEB設定画面」を参照して設定画面を表示してください。

❶ [スタート]－[(すべての)プログラム]－[BUFFALO]－[エアステーションユーティリティ]－[AirStation設定ツール]を選択します。

❷

自動的にAirStation(親機)が検索されますので、検索されたAirStation(親機)を選択して、[WEB設定]をクリックします。

❸

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

❹ 設定画面が表示されます。

画面で見るマニュアルの読み方 「AirStation設定ガイド」

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」を参照してください。
※「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」には、ネットゲームを楽しんだり、WWWサーバを公開したりする手順も記載されています。

❶ CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

❷

[マニュアルを読む]をクリックします。

❸

「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

※画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)は、下記の手順でパソコンにインストールすることもできます。
1.エアナビゲータCDをパソコンにセットします。
2.[オプション]→[上級者向けインストール]とクリックします。
3.「AirStation設定ガイド(マニュアル)」にチェックを入れて、[インストール開始]をクリックします。
4.画面にしたがって、インストールします。

らくらく！セットアップシート
2006年4月17日 初版発行　発行 株式会社バッファロー

BUFFALO　PY00-31288-DM10-01 1-01 C10-011

AirStation マニュアル　らくらく! セットアップシート

本製品を正しく使用するために、このマニュアルでセットアップをおこなってください。お読みになった後は、大切に保管してください。

セットアップしよう

ステップ3へつづく

ステップ3 セキュリティソフトを終了させよう

パソコンにファイアウォール機能などのセキュリティソフトがインストールされている場合は、セキュリティソフトを一時的に終了していただくか、アンインストールしてください。
手順の詳細は、各ソフトウェアメーカの説明書をご覧ください。

重要

・弊社で確認済みのソフトについては、「セキュリティソフトを終了させるには」(P.3)に、終了させる手順が記載されています。参考にしてください。(情報は2006年3月のものです)

・セキュリティソフトを終了しないと、無線の接続設定(AOSS)が正しくおこなえない場合があります。必ず、セキュリティソフトを終了させてから、作業をおこなってください。(パソコンによっては、購入時にあらかじめセキュリティソフトがインストールされている機種があります。)

ステップ4 パソコンを親機に接続しよう

ドライバやユーティリティをインストールして、パソコンをセットアップします。

まだ無線アダプタを取り付けないでください(BUFFALO製無線アダプタの場合)

無線アダプタ(子機)は、取り付け指示があるまで、取り付けないでください。
先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。その場合は、[キャンセル]をクリックして、無線アダプタ(子機)を取り外してください。

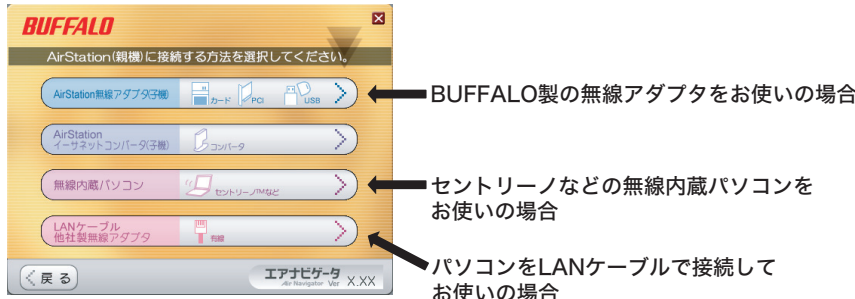
1. パソコンを起動します。

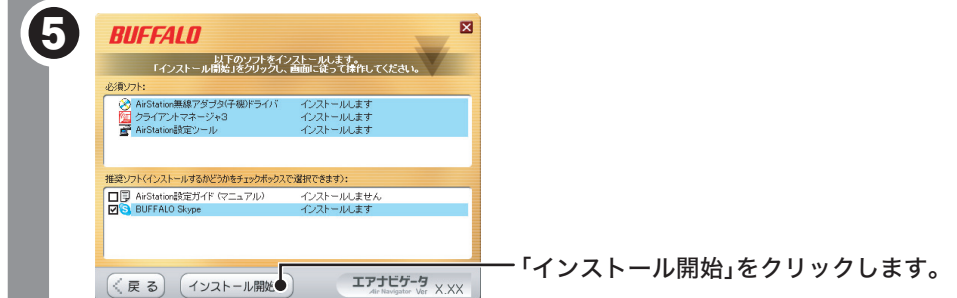
2. 添付のCD-ROM(エアナビゲータCD)をパソコンにセットします。しばらくすると、エアナビゲータが起動します。

3.

「かんたんスタート」をクリックします。

4. AirStation(親機)に接続する方法を選択します。該当するボタンをクリックしてください。

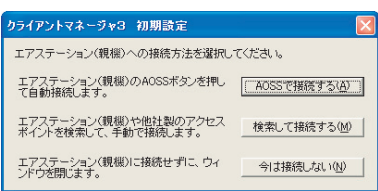
BUFFALO製の無線アダプタをお使いの場合
セントリーノなどの無線内蔵パソコンをお使いの場合
パソコンをLANケーブルで接続してお使いの場合

「LANケーブル」をクリックした場合は、画面にしたがってインストールをおこなった後、ステップ5へ進んでください。

5.

「インストール開始」をクリックします。

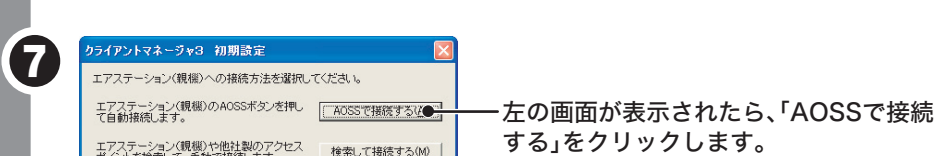
6. 画面にしたがって、インストールをおこなってください。

メモ

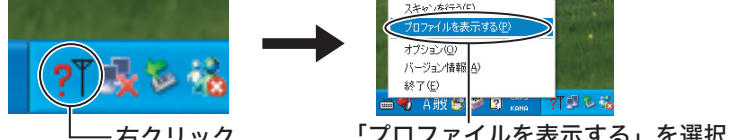
・インストール中に右の画面が表示されたら、次のページへ進んでください。

・Windows 98/Meをお使いの場合は、Windowsの再起動の画面が表示されます。画面にしたがってWindowsを再起動してください。

AOSS(AirStation One-Touch Secure System)とは
これまで暗号化キーの設定や入力で煩雑だった無線LANの接続設定を飛躍的に簡単にする新技術です。これを用いることで、ワンタッチでセキュアな無線LANネットワークに接続できます。AOSSの詳細な内容および弊社製無線アダプタ(子機)のAOSS対応状況は、弊社ホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

右上へつづく

7.

左の画面が表示されたら、「AOSSで接続する」をクリックします。

メモ

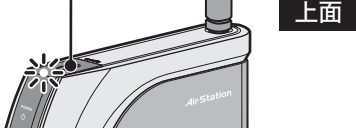
①上記の画面が表示されていないときは、画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

②「AOSS」ボタンをクリックします。

8.

「AirStationのセキュア接続スイッチを押してください。」と表示されます。

1 AOSSランプが2回ずつ点滅するまで(約3秒間)、AOSSボタンを押します。

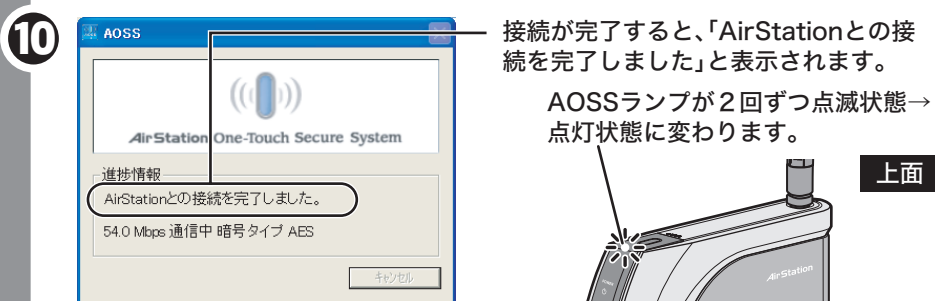
2 AOSSランプが2回ずつ点滅します。

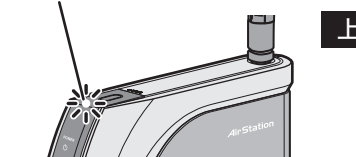
※AOSSボタンは、AirStationの電源を入れた状態で押してください。

9. 自動的にAirStationが検索されて、接続設定がおこなわれます。
接続設定は、数分かかります。

メモ

・「AOSSモードのアクセスポイントが見つかりませんでした」と表示されたときは、[キャンセル]をクリックした後、「困ったときは」(P.4)の「●AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)がAOSSで無線接続できない場合」を参照してください。

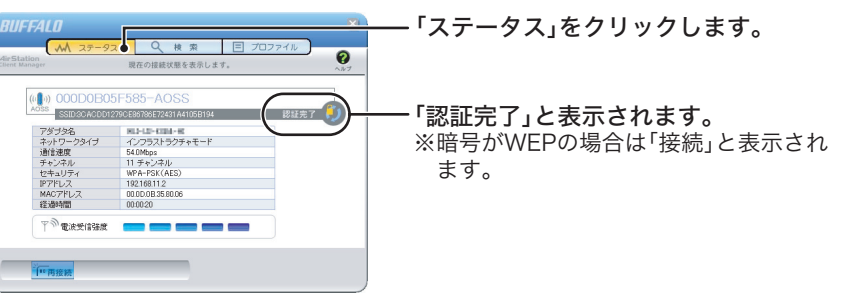
・エラーメッセージが表示されたときは、エアナビゲータCD内「AirStation設定ガイド」の「クライアントマネージャ3の使い方」を参照してください。

10.

接続が完了すると、「AirStationとの接続を完了しました」と表示されます。

AOSSランプが2回ずつ点滅状態→点灯状態に変わります。

<<　これでAirStation(親機)との接続は完了しました　>>

セキュリティ設定(暗号化)も自動で設定されています

メモ

AirStation(親機)に正しく接続されなかった場合、AirStation(親機)のAOSSランプが2回点滅から点滅に変わります。その場合は、再度手順 7 からおこなってください。

「ステータス」をクリックします。
「認証完了」と表示されます。
※暗号化がWEPの場合は「接続」と表示されます。

メモ

下記の画面が表示されているときは、[次へ]または[完了]をクリックして、画面を閉じてください。

ステップ5へつづく

ステップ5 インターネットに接続しよう

パソコンでブラウザ(Internet Explorerなど)を起動して、インターネットに接続します。

重要

・プロバイダから配布されるPPPoE接続ツール(フレッツ接続ツールなど)をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。AirStationを使ってインターネットに接続する場合、PPPoE接続ツールは必要ありません。

・Windows XPをお使いの方で、「広帯域接続」または「ネットワークブリッジ」をインストールしている場合は、削除してください。([スタート]−[コントロールパネル]−[ネットワークとインターネット接続]−[ネットワーク接続]を開き確認してください。)

1. Internet Explorerを起動して、「アドレス」欄にご覧になりたいアドレスを入力します。例:http://www.airstation.com/

2.

ホームページが表示されます。

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示された場合

インターネット回線がフレッツなどPPPoE接続の場合は、初回のみユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

①
ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

②
プロバイダの資料(プロバイダ登録通知書)にしたがって、各項目を入力して、[進む]をクリックします。

フレッツ以外をお使いの方は、画面下の案内をご覧ください。

③
「接続成功です」と表示されたら、接続完了です。
[閉じる]をクリックして、ブラウザを閉じた後、再度ブラウザを起動して、インターネットに接続してください。

重要

一度、ブラウザを閉じないと、正しくインターネットに接続できません。

以上で設定は完了です。

2台目以降のパソコンを追加するには

2台目以降のパソコンをAirStation(親機)に接続するには、以下の手順でおこないます。

1. 「ステップ3　セキュリティソフトを終了させよう」を参照して、セキュリティソフトのファイアウォール機能を終了します。

2. 「ステップ4　パソコンを親機に接続しよう」を参照して、ドライバやユーティリティをインストールします。

3. 「ステップ5　インターネットに接続しよう」を参照して、インターネットに接続してください。

メモ

AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線アダプタを追加する場合は、エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「他社製無線LANアダプタから接続したい」を参照して、接続してください。

セキュリティソフトを終了させるには

AOSSを実行するときやAirStation(親機)を検索するときは、セキュリティソフト等のファイアウォール機能を無効にする必要があります。次の手順で、ファイアウォール機能を無効にするか、セキュリティソフトを一時的に終了させてください。

例1:ウイルスバスター2006のパーソナルファイアウォールを無効にする

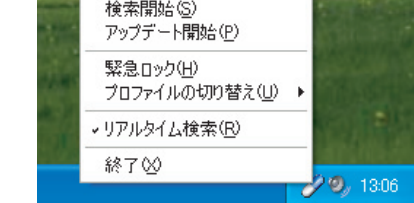
ウイルスバスター2006 のパーソナルファイアウォール機能はインストール時の初期設定で「有効」の状態になっています。
インストール後にパーソナルファイアウォール機能の有効/無効を変更するには以下の手順を実行します。

重要

「パーソナルファイアウォール」を有効にすることで、ファイアウォール機能が働き、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度「パーソナルファイアウォール」を有効にしてください。

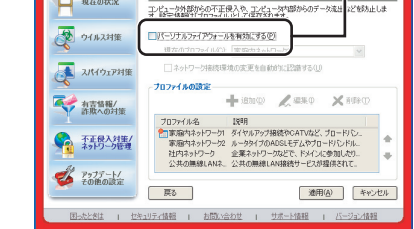
<操作手順>

1.

画面右下のタスクトレイ内に表示される「ウイルスバスター2006」アイコンを右クリックし、表示されるメニューから[メイン画面を起動]をクリックします。

メイン画面が起動されます。

2.

メイン画面内の[不正侵入対策/ネットワーク管理]をクリックし、カテゴリ画面から[パーソナルファイアウォール]をクリックします。

3. 「パーソナルファイアウォール」画面より[パーソナルファイアウォールを有効にする]のチェックを外します。

チェックボックスがチェックされているとき、パーソナルファイアウォールは有効です。

4.[適用]をクリックし、メイン画面を終了します。

例2:Norton Internet Security 2006を一時的に終了する

重要

Norton Internet Securityを有効にすることで、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃やウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度Norton Internet Securityを有効にしてください。

<操作手順>

1.画面右下のタスクトレイ内に表示される「Norton Internet Security 2006」アイコンを右クリックし、表示されるメニューから[Norton Internet Securityを無効にする]をクリックします。

2.Norton Internet Securityをオフにする期間を選択して、[OK]をクリックします。

以上で操作は完了です。

※元に戻すには上記手順1で、[Norton Internet Securityを有効にする]を選択してください。

次ページへつづく